

社協だより

No.143

令和元年10月1日

発行

はんど♡はんど



坂戸市民総合
防災訓練の様子



車イスや移送車の
乗車体験の様子



今号の話題

- ② 新会長あいさつ／新評議員及び役員紹介
- ③ 平成30年度事業報告・決算報告
- ④ 災害ボランティアセンターのお知らせ
第9弾被災地支援ボランティア募集
- ⑤ 福祉であいの広場 2019
赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金
- ⑥～⑦ 令和元年度 歳末たすけあい事業
- ⑧ 地域福祉カレッジ募集
おとなの知恵袋講座参加者募集
- ⑨ 心配ごと相談所、寄附、広告
- ⑩～⑪ クリップボード
- ⑫ 夏休み 福祉ポスターコンクール結果報告

社会福祉法人 坂戸市社会福祉協議会

☎ 049-283-1597

FAX 049-289-3911

※電話・FAX番号を確認のうえおかけ間違いのないようご注意ください。

HP <http://sakadoshakyou.jp>

坂戸市社協

検索

会長就任にあたり



社会福祉法人
 坂戸市社会福祉協議会
 会長 新井 勇

このたび、令和元年六月二十日に開催されました理事会において会長に選任され、同日付で就任いたしました。

長年、坂戸市社協を牽引されてこられた恒川前会長からのバトンを受け、会長の職責の重大さを痛感し、身の引き締まる思いであります。

さて、人生百年時代に突入した現在ですが、少子化・超高齢化の進行に伴い、一人暮らしの高齢者世帯が多くなってきました。また、地域社会を取り巻くライフスタイルの多様化や核家族化に伴い、近隣住民や家族との関係が希薄化され、社会的孤立の問題も増えてきているほか、高齢者の孤立、子育てに対する不安、生活困窮世帯への対応等、社会福祉を取り巻く環境は厳しさを増しております。

地域におけるこれらの課題は、公的サービスだけでは解決しにくい問題で

もあり、官民一体となった地域福祉の充実の重要性が増しております。

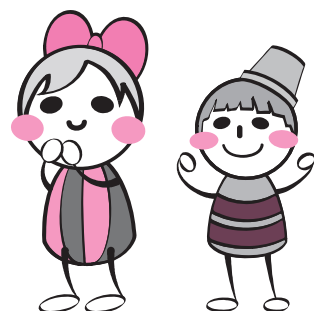
こうした中、全国社会福祉協議会では、平成二十四年十月に策定した「社協・生活支援活動強化方針」とその具体化を図るための「アクションプラン」の内容を見直し、「あらゆる生活課題への対応」と「地域のつながりの再構築」を社協・生活支援活動強化方針の柱とした「第2次アクションプラン」を平成二十九年五月にとりまとめました。

坂戸市社協では、この「第2次アクションプラン」を踏まえ、今年度は「法人後見事業、福祉サービス利用援助事業等による質の高い相談支援事業」を始めとした諸事業に積極的に取り組むとともに、「坂戸市社会福祉協議会地域福祉活動計画」のもと、行政との連携を図りながら、社協が地域福祉を推進する中核的な役割を担い、「支えあい・助けあい」で安心・安全な地域づくりの理念のもと、地域福祉の充実と発展のため、役員一丸となって精一杯の努力をする所存でございます。

今後とも皆様の御理解と御協力、御支援をお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

新評議員及び役員の紹介

このたび、役員任期満了等により、6月に開催しました評議員選任・解任委員会、理事会及び評議員会において、新たに評議員並びに役員(理事及び監事)が選任されましたので、紹介します。



氏名		選出区分
評議員 1名 (任期: 令和元年6月14日~令和3年定時評議員会)		
1	市原 真一	関連機関・団体の代表(坂戸市福祉部長)
理事 14名 (任期: 令和元年6月20日~令和3年定時評議員会)		
1	青木 繁	地域住民代表(三芳野地区)
2	岸野 晴雄	地域住民代表(坂戸地区)
3	町田 早苗	地域住民代表(入西地区)
4	新井 勇	地域住民代表(勝呂地区)
5	田中 浅男	地域住民代表(大家地区)
6	鈴木 保立	市区長会長
7	佐藤 和恵	民生委員・児童委員協議会連合会会長
8	末森 克彦	福祉関係NPO法人の代表者
9	須田 正子	ボランティア活動を行う団体の代表者が推薦した者
10	改田 剛俊	社会福祉施設の代表者が推薦した者
11	久保田 利明	社会福祉に関係のある団体の代表者が推薦した者
12	馬場 敏雄	福祉団体(当事者団体)の代表者が推薦した者
13	楠本 圭司	行政関係者(坂戸市総合政策部長)
14	野口 達雄	社会福祉事業の経営に関する学識経験を有する者
監事 3名 (任期: 令和元年6月20日~令和3年定時評議員会)		
1	久保市 浩一	社会福祉事業について学識経験を有する者
2	河端 幸男	財務諸表等を監査し得る者
3	鈴木 光一	経営管理・会計等の知識を有する者(坂戸市会計管理者)

平成30年度事業報告

平成30年度の重点事業や、新たに取り組んだ事業を中心に、事業概要と決算状況について令和元年6月20日の評議員会で承認されたので報告します。

● 会員募集

6、7月を強化月間とし、多くの市民・団体・企業の皆様にご理解をいただき会員となつていただきました。

● 社会福祉協議会だより「はんどtoはんど」の発行

本会広報紙「はんどtoはんど」を年3回発行しました。主要事業や地域福祉情報を掲載し、全世帯に配布しました。また、ホームページを毎月更新し、携帯電話で対応可能なモバイル版の情報発信も行いました。

● ふれあい・いきいきサロン推進事業

地域で暮らす誰もが孤立や閉じこもりにならないよう、近隣での交流・ふれあい活動を目的としたサロンを支援するため、登録した23団体に助成金を交付しました。

● 坂戸市福祉センター施設管理運営事業

地域に密着した福祉の拠点として、会議室等を福祉団体や各種市民団体へ貸館を行い、延べ8,270人の利用がありました。

● 福祉であいの広場2018開催

「つなげよう 新しい 出会い」をテーマに、平成30年11月4日(日)に勝呂公民館で開催しました。

● 被災地へのボランティア派遣

甚大な被害を受けた被災地の一日でも早い復旧・復興を支援することを目的に、ボランティアを募集し、福島県南相馬市へ行き、復興支援のボランティア活動を実施しました。

● 法人後見事業

認知症、知的障害、精神障害等の理由により判断能力がほとんどない方で、他に適切な後見人が得られないものに対し、坂戸市社協が後見人を受任し、後見活動を実施することとし、平成30年度は1件の受任がありました。

● 福祉サービス利用援助事業の推進

生活のさまざまな場面で権利を侵害されやすい認知症高齢者や障害者が安心して日常生活を送ることができるよう、生活支援員が

金銭管理、書類預かりなど延べ150回対応しました。

● 心配ごと相談所事業

悩み、困りごとを持つ市民が無料で相談できる窓口として、地域ごとに延べ72回開設し、62件の相談に対応しました。

● 福祉資金等貸付事業

民生委員・児童委員や関係機関との連携の下に、生活福祉資金貸付、緊急生活援助、生活つなぎ資金貸付を決定し、必要な援助を行いました。

● さかどボランティア・市民活動センター運営委員会の開催

さかどボランティア・市民活動センターの円滑な運営を図るため、運営委員会を開催し協議を行いました。

● ボランティア体験プログラム事業

体験的に福祉について学び、ボランティア活動を始めるきっかけづくりとする事業を関係機関・団体との協働の下に展開し、延べ207人の方が体験しました。

● 福祉教育推進事業

「子どもの豊かな成長を促すための福祉教育」と「地域福祉を推進するための福祉教育」の2つの側面から講座や研修会を企画し、開催しました。

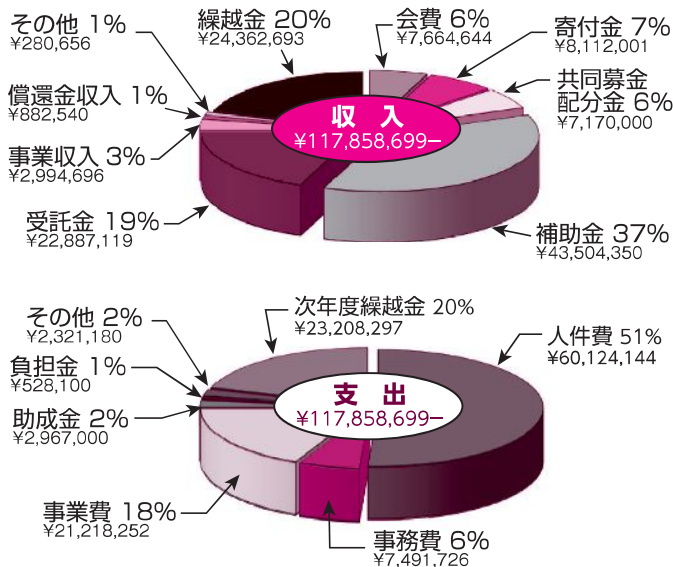
● さかどふれあいサービス事業

日常生活を営む上で援助等の必要がある方に対して、住民相互の助け合いによる会員制、有償による家事援助サービスを実施し、延べ1,036回の利用がありました。

● 共同募金運動の推進

10月1日から「赤い羽根共同募金運動」、12月1日からは「歳末たすけあい運動」を実施し、皆様からいただいた募金を「はんどtoはんど」の発行や「ふれあい・いきいきサロン推進事業」、「車椅子貸出事業」、「障害者等移送車の貸出事業」、「被災地支援ボランティア活動」等へ適切に配分し、事業を展開しました。

平成30年度 会計決算



災害ボランティアセンターのお知らせ

坂戸市地域防災計画では、災害時における災害ボランティア活動拠点（災害ボランティアセンター）の設置・運営を坂戸市社会福祉協議会が行うこととなっています。

災害ボランティアセンターって？



災害時、ボランティアさんが活動しようと思っても、どこで何をすればいいのかわからない。そんな時に手助けをしてもらいたい人（被災者）とお手伝いをしたい人（ボランティア）の橋渡しをするところ。

災害ボランティアセンターの役割は、「被災者ができるだけ早く元の生活に戻れるように、災害ボランティアと協力して生活を支援すること」と「災害ボランティアが活動しやすいように、調整し、応援すること」です。



坂戸市社会福祉協議会では、近隣の社協と合同で12月8日（日）に災害ボランティアセンターの設置訓練を予定しています。
詳細は、今後社協ホームページに掲載します。



坂戸市社協

検索



第9弾 被災地支援ボランティア募集

日 時：令和2年3月7日（土）（坂戸市福祉センターを午前4時出発予定）

場 所：福島県内 ※雨天等によりやむを得ず活動中止になる場合があります。

内 容：現地の災害ボランティアセンターとの調整で決定します。

参加費：無料 ※別途ボランティア保険への加入が必要です。

保険（天災Aタイプ500円又は天災Bタイプ710円）は、出発日前日までに、坂戸市社会福祉協議会で必ず加入手続きを済ませてください。

定 員：30名（定員を超えた場合は抽選）

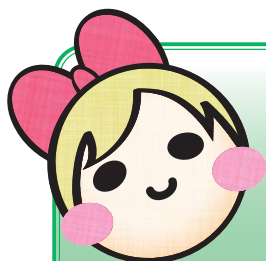
対 象：18歳以上（高校生を除く）市内在住・在学・在勤で重労働に耐えられる体力があり心身ともに健康な方。

締 切：令和2年1月10日（金）

申込先：坂戸市社会福祉協議会まで

（写真は昨年の桑の木の伐採の様子）





福祉であいの広場 2019

『笑顔でつながろう市民の輪』



坂戸市の福祉に関わる人々が一堂に会し、福祉体験や展示、ステージで活動発表を行う他、バザーや模擬店の出店があります。

今年のお楽しみステージは、驚きの現象と全員参加型のマジシャンマッキーのマジックショーを行います。

また、小学生の「夏休み福祉ポスターコンクール」応募作品の表彰及び展示もあります。ぜひ、来て 見て 体験して… ご家族皆さんやお友達で楽しい一日をお過ごしください。

とき 令和元年 ※手話通訳有り

11月3日(日)

午前 9 時30分～午後 3 時

ところ 坂戸市立勝呂公民館

※坂戸市民総合運動公園向い



主 催 坂戸市・坂戸市社会福祉協議会
運 営 福祉であいの広場 2019 実行委員会

◆ 催し物 ◆

- ◇ 夏休み福祉ポスターコンクール表彰式
- ◇ 「ステージマジック」
出演：マッキー（荒巻知輝）
- ◇ 福祉団体による活動内容の発表
- ◇ スタンプラリー（景品あり）
- ◇ お楽しみ抽選会（景品あり）
- ◇ 模擬店・バザーの実施 など



今年はお楽しみ抽選会です

今年の1等は

『ディズニーリゾートパスポート(ペア)』

他にも、就労継続支援施設に通われている皆さんで作っている「おたのしみ詰め合わせセット」などなど。お楽しみに♪

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金にご協力お願いいたします。



共同募金運動は、誰もが住みよい地域づくりを進めていくために行われる募金運動です。皆様から寄せられた善意は、埼玉県共同募金会に一度集められ、県内の福祉団体や施設、地域で行われている活動、被災地支援などに活用されています。

今年も、皆様のあたたかいご協力をお願いいたします。

※寄付金には税制上の優遇措置があります。

赤い羽根共同募金

坂戸市令和元年度目標額 9,404,000円

平成 30 年度、皆様からお寄せいただいた募金額は
7,180,646 円でした。



ご協力ありがとうございました。

歳末たすけあい募金

坂戸市令和元年度目標額 4,132,000円

平成 30 年度、皆様からお寄せいただいた募金額は
3,862,925 円でした。

赤い羽根のホームページ www.akaihane.or.jp

ホームページで、赤い羽根共同募金の活動内容がわかります。

令和元年度 歳末たすけあい募金の配分事業の 助成申請を受け付けます

新たな年を迎える年末の時期に、支援を必要とする人たちが安心して暮らすことができるよう、歳末たすけあい募金の配分事業を次のとおり実施します。

事業により、対象者や申請時期が異なりますのでご確認ください。

また、助成金につきましては、重複した申請ができませんのでご注意ください。

1 歳末慰問品配布事業

低所得(住民税非課税)の世帯を対象に、「お米券の配布」及び「トイレ・台所・風呂のホームクリーニング」を行います。

*対象者 低所得(住民税非課税)の世帯(お米券については、生活保護世帯は対象外)
※住民票上の世帯分離や二世帯住宅等は、全体で1世帯とみなし、同居人全てが低所得の場合に対象となります。

*申請期間 10月3日(木)～31日(木)

*提出先 左記申請書をご記入の上、地域の担当民生委員へお申込みください。
なお、担当民生委員が欠員の場合や担当民生委員が分からない場合は、坂戸市社会福祉協議会(電話:283-1597)へお問い合わせください。
(平成31年1月1日現在の住所が坂戸市外の場合は、前住所の市区町村発行の非課税証明書の添付が必要となります。)

*その他 ・お米券は、12月中に担当民生委員等がお届けします。
・ホームクリーニングの実施日は、後日業者と日程調整していただきます。

2 当事者団体支援事業

年末年始に市内で地域福祉交流事業を実施する団体を支援するために助成を行います。

*対象団体 市内在住の障害児・者または疾病(難病)がある方々等が運営する団体

*対象事業 令和元年11月1日～令和2年1月31日の間に実施する事業
〈例〉「研修会」「交流会」「もちつき大会」「クリスマス会」など

*助成金額 1団体:20,000円以内

*申請期間 10月4日(金)～16日(水) 坂戸市社会福祉協議会まで

3 NPO法人、福祉施設歳末助成事業

地域ボランティアや民生委員・児童委員等との協働により、施設入所・通所者、地域住民の参加がある事業に対し助成を行います。

*対象団体 市内のNPO法人・福祉施設

*対象事業 令和元年11月1日～令和2年1月31日の間に実施する福祉事業
〈例〉施設入所・通所者と地域住民による「福祉のつどい」「講演会」「交流会」など

*助成金額 1団体:事業費総額の3分の2以内、10万円を限度

*申請期間 10月4日(金)～16日(水) 坂戸市社会福祉協議会まで

令和元年度 歳末慰問品申請書

申請者 氏 名

生年月日 明・大 昭・平 年 月 日()歳

希望に ○	品 目	対象世帯 (品目ごと、全て該当する世帯)
	お 米 券	・低所得世帯(住民税非課税) ※生活保護世帯は該当しません
	ホームクリーニング	・「低所得世帯」で「高齢者や身体に障害のある人で、大掃除をできる人がいない世帯(台所・風呂・トイレ掃除が基本)」

令和元年度 歳末慰問品配布事業対象者確認同意書

坂戸市社会福祉協議会 会長 あて

申請者 住 所

(ふりがな)

氏 名

(印)

日中連絡がつく
電話番号

歳末慰問事業を受けるにあたって、対象者世帯要件の確認のため、住民基本台帳、市・県民税課税台帳、生活保護受給世帯であるかの調査・照会・閲覧することについて同意します。

記

※事業対象者の確認は、世帯構成員全ての課税状況を確認いたします。

また、住民票上の世帯分離や二世帯住宅等も、同居親族として、全体で1世帯とみなしますので、同居する世帯員全員を太枠内に記載してください。

※市区町村民税未申告の場合は、課税の有無を確認できないことから慰問品配布の対象になりませんので、ご注意ください。

世帯員の氏名	続 柄	生年月日	年 齢	備 考
		明・大・昭 平・令 年 月 日		
		明・大・昭 平・令 年 月 日		
		明・大・昭 平・令 年 月 日		
		明・大・昭 平・令 年 月 日		
		明・大・昭 平・令 年 月 日		
		明・大・昭 平・令 年 月 日		

注意 1. 申請者及び15歳以上の世帯員の方は、本人による署名をお願いします。

2. 民生委員が欠員の場合や分からない場合は、坂戸市社会福祉協議会(283-1597)にご連絡ください。

※次の部分は、民生委員が記入してください。

()民協

担当民生委員氏名

地域福祉カレッジ

「自己点検ノート」を使って老いの準備運動をはじめよう！

たとえ認知症になっても「顔を立ててくれるケア」を受ける準備や、人生の最終段階の医療への考えを今のうちに整理してみませんか？

日時 11月7日(木)・14日(木) (全2回)
13:30～15:30

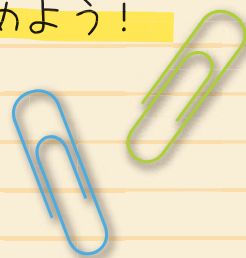
会場 坂戸市ワークプラザ(石井 2327-5)

参加費 500円(テキスト代)

定員 30名(先着順)

締切 10月25日(金)

申込先 さかどボランティア・市民活動センター
☎ 283-1597



No.	開催日時	テーマ	講師
①	11月7日(木) 13:30～15:30	上手に老い、 地域で自分らしく生きるために	老い支度普及センター 老い支度クリエイター 石黒 英喜 氏
②	11月14日(木) 13:30～15:30	あなたは人生の最期をどこで過ごしたいですか？ ～アドバンス・ケア・プランニング～	医療法人社団 満寿会 鶴ヶ島在宅医療診療所 統括部長 大谷 博美 氏

皆様のご参加を
お待ちしております

おとなの知恵袋講座 ♪♪

No.	講座名	日時	参加費	内容
①	リンパマッサージ教室	12月17日(火) 14:00～16:00	無料	毎回ご好評いただいているリンパマッサージ!! 体をほぐし、ご家庭のみんなの健康維持に役立てて みませんか。 【講師】 深層リンパドレナージュセラピスト 白石 かおり 氏
②	自分史作り入門教室 ～気軽に挑戦!!「1枚の自分史」～	令和2年 1月16日(木) 14:00～16:00	600円 (教材費)	自分の思い出や経験・体験などを振り返り、今後の 新しい目標や夢を見つけるきっかけにしてみま せんか。 【講師】 自分史活用アドバイザー さかど市民塾自分史講座講師(2017年度～) 戸来 淑子 氏

会場 坂戸市福祉センター 会議室(2階)

対象 市内在住者、在勤者、坂戸市福祉センター利用者
※①については、今までにリンパマッサージ教室に
参加されたことのある方は申込みできません。

定員 ①20人 ②30人(先着順)

申込み 10月7日(月) 午前9時から
坂戸市社会福祉協議会で電話にて受付します。
☎ 049-283-1597

※両方の講座の申込みも可能です。





出張心配ごと相談所



少し心配なことがあるけれど…誰に相談してよいかわからない方、誰かに話を聞いてもらいたい方など、お気軽にご相談ください。

相談まで少しお待ちいただくこともありますが、予約せずに無料で相談できます。

※相談される方はどちらの会場でも相談をお受けします。

開設場所	開設時間	開設月			
		10月	11月	12月	1月
東坂戸団地(公団)集会所	午前9時30分~12時30分	1日(火)	5日(火)	3日(火)	7日(火)
坂戸市福祉センター	午前9時~12時	9日(水)	13日(水)	11日(水)	8日(水)
坂戸市文化施設オルモ	午前9時~12時	17日(木)	21日(木)	19日(木)	16日(木)
入西地域交流センター	午前9時~12時	25日(金)	22日(金)	27日(金)	24日(金)
大家公民館	午前9時~12時	28日(月)	11日(月)	9日(月)	27日(月)
西坂戸自治会館	午前9時~12時	16日(水)	20日(水)	18日(水)	15日(水)

皆さんからの善意

令和元年5月23日から

令和元年9月17日まで(順不同・敬称略)

【現金の部】

竹馬&お客様一同…………… ¥36,795
 埼玉土建 坂戸西分会…………… ¥3,000
 小林正和…………… ¥1,000
 ふれあいダンス村…………… ¥30,000
 NEXUS(株)D'ステーション 坂戸店…………… ¥200,000

(株)セレモア 埼玉本社…………… ¥100,000
 坂戸双葉山草会…………… ¥4,500
 坂戸山草会…………… ¥7,700
 多和目 武藤…………… ¥10,000
 匿名(1件)…………… ¥3,000

【物品の部】

匿名(1件)……………毛布一式

【平成28年熊本地震災害義援金】

いきいき市民連絡会…………… ¥8,000

【平成30年北海道胆振東部地震災害義援金】

おはなしデパート…………… ¥28,910

広告

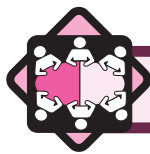
どんなお葬儀をご希望ですか?
無料事前相談実施中
 ●安心しておまかせください●坂戸市日の出町11-13
かのと葬祭
 ☎0120-590-599 坂戸駅北口 徒歩4分

●●● **広告募集** ●●●

ご覧の「はんど to はんど」へ掲載する広告を募集しています。

- ◆掲載方法 年3回発行「はんど to はんど」へ掲載
- ◆掲載規格 縦50mm × 横90mm
- ◆掲載料金 1号につき 1区画 15,000円

※その他詳細は坂戸市社会福祉協議会 ☎283-1597 まで



ボラ・市民活動センターからのお知らせ

7 ボランティアサロン

毎月、第4木曜日はボランティアの日とし、ボランティア活動に関する相談を行っています。情報交換や仲間作りの場としてもご利用ください。

場 所 坂戸市福祉センター (石井2327-6)
時 間 10:00～11:30
問 合 先 さかどボランティア・市民活動センター
☎ 283-1597

日にち	サロン内容
10月24日(木)	体験してみよう!健康吹き矢!!
11月28日(木)	朗読サービスグループカナリアによるミニ朗読会
12月19日(木)	便利なネットを誰でも楽しく♪見えなくても!動かせなくても!
1月25日(土)	人形劇ぼんぼこりん もごもごわにくん・体操・クイズで楽しもうよ!
2月27日(木)	共に歩み 共に学ぶ PART2

※1月は25日(土)に開催します。

8 出張ボランティアサロン

市内の2か所で出張ボランティアサロンを開催しています。楽しくおしゃべりしながら、情報交換や仲間作りをしませんか? (出入り自由・無料)

問 合 先 さかどボランティア・市民活動センター
☎ 283-1597

◆出張ボランティアサロン『北坂戸』

日 に ち 10月16日(水)・11月20日(水)・
12月18日(水)・2月19日(水)
(1月はお休みです)

時 間 10:00～11:30

場 所 北坂戸にぎわいサロン東京電機大学
(溝端町1-4-106)

◆出張ボランティアサロン『ウエルシア鶴舞厚川店』

日 に ち 10月23日(水)・11月27日(水)・
12月25日(水)・1月22日(水)・
2月26日(水)

時 間 10:00～11:30

場 所 ウエルシア鶴舞厚川店(厚川58-4)



交流・集う

9 “ダンディー'S～男の料理教室～”参加者募集

女子栄養大学 ECOS (エコス) では、50歳以上の男性を対象に、『旬の食材でほっこりメニュー』をテーマに料理教室を開催します。

日 時 11月17日(日)・12月8日(日)
10:00～13:00

10 “スマイルレディー'Sキッチン”参加者募集

女子栄養大学 ECOS (エコス) では、50歳以上の女性を対象に、『寒さに負けない!代謝アップメニュー』をテーマに料理教室を開催します。

日 時 11月10日(日)・12月1日(日)
10:00～13:00

9 10 共通

場 所 女子栄養大学 香友会館
(千代田3-18-21)

定 員 10名(2回とも参加できる方)
(応募者多数の場合は抽選)

参 加 費 1,600円(800円×2回)

持 ち 物 エプロン、三角巾、上履き

申 込 方 法 住所・氏名・電話番号を明記の上、
下記まで往復ハガキで申し込み
(応募メ切10月25日(金))

〒350-0288

坂戸市千代田3-9-21

女子栄養大学

学生担当「エコス」宛て

問 合 先 さかどボランティア・市民活動センター
☎ 283-1597

【 告 白 】



社会医療法人社団 新都市医療研究会(関越)会

介護老人保健施設 **すみよし**

理念

地域の利用者が自己能力に応じ、可能な限り自立した
日常生活を目指すために介護保険サービスを提供する。

〒350-2213 埼玉県坂戸市大字塚越769
TEL 049-288-3800(代表)



クリップボード CLIP BOARD

ボランティアに関する相談は・・・
さかどボランティア・市民活動センター
☎ 283-1597
FAX 289-3911



ボランティア募集

1 一緒に「傾聴ボランティア」始めませんか？

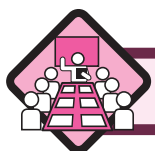
高齢者施設等でお話相手をしている団体です。相手の気持ちに寄り添いながらお話を聴き、同じひとときを共に過ごすボランティアです。まずはお電話ください。

定例会日時 毎月第2金曜日
13:30～16:00

場 所 坂戸市立中央公民館

対 象 一般

申 込 坂戸傾聴ボランティア「ダンボ」
谷 ☎ 281-9252



学 ぶ

2 介護をするあなたを癒やすアロマセラピー

介護をしているあなたがストレスケアをすることが、介護の質を高めます！

日 時 10月20日(日) 14:00～16:00

場 所 勤労女性センター(千代田 1-1-22)

定 員 20名(先着順)

対 象 家族介護者(無料)

申 込 先 アロマケアチーム プチマイン
阿部 ☎ 090-8454-9196

3 「地域福祉カレッジ」(詳しい内容はP8)

日 時 11月7日(木)・14日(木)〈全2回〉
13:30～15:30

場 所 坂戸市ワークプラザ(石井 2327-5)

定 員 30名(先着順)

参 加 費 500円(テキスト代)

申 込 先 さかどボランティア・市民活動センター
☎ 283-1597

4 パソコンによる拡大教科書制作講座

視覚に障害のある児童・生徒、視力の低下した高齢者等が、文字の大きな教科書・図書を求めています。パソコンによる制作に協力いただける方を対象に講座を開催します。

日 時 11月12日(火)・19(火)・26日(火)
〈全3回〉10:00～12:00

場 所 坂戸市福祉センター(石井 2327-6)

定 員 10名(先着順)

条 件 パソコンで文字入力ができる方で、OSがウィンドウズ8以降でマイクロソフトのオフィス2010以降が搭載のパソコンを持参できる方

参 加 費 500円(保険代他)

申 込 先 さかどボランティア・市民活動センター
☎ 283-1597

5 デイジー図書編集体験講座

デイジー図書は、視覚障害をお持ちの方や高齢者向けの音声図書です。絵本「わすれるもんか」を題材に、デイジー図書CDを一冊編集します。

せっかく買ったパソコン、お家で眠っていませんか？パソコンを使って、デイジー図書の編集体験をしてみませんか？

日 時 11月14日(木)・15(金)
〈全2回〉10:00～12:00

場 所 坂戸市福祉センター(石井 2327-6)

定 員 20名(先着順)

条 件 パソコンで文字入力とメールができる方

参 加 費 500円(保険代他)

申 込 先 さかどボランティア・市民活動センター
☎ 283-1597

6 視覚障害者パソコン体験講座

読み上げソフトを使って、基本操作・ワープロ・メール・ホームページの体験をします。関心のある方ならどなたでも参加できます。(参加費無料)

日 時 11月16日(土)・17(日)〈全2回〉
10:00～16:00(部分参加も歓迎)

場 所 就労施設「すまいるはうす」
(鶴ヶ島市脚折町 1-1-1)

定 員 10名(先着順)

対 象 視覚障害者・家族・サポーター等

申 込 先 坂戸パソコンボランティア
稲川 ☎ 281-6975

福祉ポスターコンクール

テーマ「思いやり」



坂戸市社会福祉協議会
会長賞



入西小学校5年
藤井 琉成さん



坂戸市社会福祉協議会
広報委員長賞



坂戸小学校4年
黒田 紗矢さん



優秀賞



入西小学校4年
長浜 虎太郎さん



優秀賞



入西小学校4年
日野 千尋さん



優秀賞



桜小学校6年
富樫 菜羽さん



特別賞



南小学校2年
千葉 彩愛さん

市内の小学生に福祉ポスターの募集を呼びかけたところ、129点の応募がありました。将来の坂戸を担っていく小学生の皆さんが、「思いやり」の姿を表現豊かに描いた心温まる作品ばかりです。ご応募いただいた中から、厳正なる審査のうえ入賞作品6点を決定いたしました。

なお、表彰式と併せて「福祉であいの広場2019」会場内に応募いただいた作品を掲示しますので、どうぞ皆さままでご覧ください。



夏休み
福祉ポスターコンクール
表彰式

日時

11月3日(日) 午前10時から

場所

福祉であいの広場2019会場内
(勝呂公民館多目的ホール)

※受賞者へは、別途案内状をお出しします。

◇市内65歳以上の高齢者 29,424人 男13,477人 女15,947人 高齢化率29.1%(9月1日現在)